

電池の保管にご注意を！



「吉川市・松伏町管内で大量に保管されていたコイン形リチウム」

「電池が出火原因と思われる火災が発生しました！」

「今回の事案は近くに関係者がおり、早期に発見し、初期消火にて消火することができ、大火には至りませんでした。このようにコイン形電池、ボタン形電池を大量に保管すると、電池同士で回路が形成され、火災発生する危険性があります。」

ボタン電池の保管・廃棄は…

- ・安全のためプラス極とマイナス極にセロハンテープやビニールテープを貼って絶縁する。
- ・他の電池や金属製品と一緒に持ち運んだり、保管をしない。
- ・コイン形リチウム電池を含む使い切り電池を廃棄する場合は、すべてのプラス極とマイナス極にセロハンテープやビニールテープを貼って絶縁し、廃棄する。
- ・角型電池と混在して保管しない。コイン形電池が角型電池のプラス端子とマイナス端子に挟まり、破裂して出火する可能性があります。

続いて乾電池について

乾電池をよく観察してみると…

- ・乾電池は土を正しく入れて使いましょう。
- ・違うメーカー やブランドものを混ぜて使ってはいけません。
- ・新しい乾電池と使い古しの乾電池を混ぜて使ってはいけません。
- ・乾電池は使いきったらすぐに取り出しましょう。
- ・乾電池には使用期限があるので守りましょう。

このように記載されていて、他に「**火中に投じないこと・短絡・分解・充電禁止**」などもあります。

たかが乾電池、されど乾電池。注意書きを守らなければどんなことになるでしょう？
乾電池を安全に効率よく使うには、注意書きをしっかり守る必要があるのです！



商品の使用にあたっての警告・注意事項等を守りましょう！！